

救うことを、つづける。



日本赤十字社の活動資金へのご協力をお願いします。



 **日本赤十字社**
Japanese Red Cross Society



災害救護活動



大規模災害時の救護活動

災害発生直後から復興まで、人々の支えとなる取組み

- いかなる状況下でも
人間のいのちと
健康・尊厳を守る使命
- 全国92の病院と職員の
ネットワークによる
長期支援



現地の 医療救護活動

巡回医療や仮設診療所などで傷病者の医療支援を実施



長引く 避難所生活 支援

慣れない環境で生活をするための



皆さまのご寄付が 人を救う活動を支えています

災害に備える地域活動

災害被害の減少のため、平時から地域や学校などで

地域の自助力・共助力を向上する

防災・減災訓練

この機会に、災害時に
役立つ技術を身につけます



行政などの関係機関・医療機関と連携し、救護訓練を実施。救急法講習や炊出しなどを体験して自助力・共助力を養います。



楽しく防災を学ぶ

いえまですごろく

防災ボードゲームの「いえまですごろく」等の防災教育プログラムを教育現場で展開し、自ら考えて正しく行動できるような防災意識を育みます。



災害時でも冷静に
行動しましょう

不慮のけがから守る

臨時救護所

赤十字ボランティアが中心となり、東山動物園や名古屋城などでの臨時救護所を運営しています。



日頃から名古屋市内で
活動しています

大規模災害

備え

県内13カ所の拠点
救援物資を備蓄

- 毛布
- 緊急セット
- 安眠セット

名古屋市内

救護資材を

行政などと協働
で県内各所に実
施された資材を配備

- 災害用簡易トイレ
- ワンタッチパーテーション
- パルーン投光器
- 工具セット ● 係



避難所での 心のケア

心に寄り添ったケアで、被災者の方のストレスを軽減



国際活動

日本からの思いやりの心を届ける

- 医療や衣食住といった緊急支援
- 復興支援や地域の基盤づくり



医療活動

地域の皆さまに信頼される病院として

- 地域の医療機関と連携する中核病院
- 災害時の国内外への医療チーム派遣



血液事業

たくさんの尊いのちを「献血」で支えていく

- 安全な輸血用血液の供給体制づくり
- 献血の重要性を発信



講習会の開催

けがや事故に備えるために

- 緊急時の手当てなどの知識・技術の普及
- 避難所生活を乗り切る豆知識の普及



赤十字ボランティア

互いに助け合うネットワークづくり

- 約2万人の赤十字ボランティアが活動
- 地域のニーズに合ったボランティア活動の実践



青少年赤十字

子どもたちの育成のために

- 赤十字の理念を取り入れた学校教育の支援
- 「健康安全」「奉仕」「国際理解」の活動



看護師養成

災害救護を支える赤十字の看護師

- 社会に貢献できるよう質の高い看護教育
- 国際人道法や災害時の看護を学ぶ



ます

防災・減災を普及

避難生活を少しでも
快適にする物資です！



点倉庫で
します。

ット(歯ブラシ、タオル、携帯ラジオなど)
ット(ウレタン製のマットなど)

災害時に設営や収納が
簡単にできます！



ガソリン発電機
照明や通信機器など電力の供給がない場所での電力供給を可能にします

各区へ
を配備

備したうえ
用性に優
します。

ーション
管庫

- 携帯トイレセット
- 移動炊飯器
- 天幕
- 折り畳み式水用ポリタンクセット など



日本赤十字社
公式マスコットキャラクター「ハートラちゃん」

皆さまからご協力いただいた活動資金は、上記の事業以外に広報活動、市町村における活動等にも活用されています。

※詳細は裏面の予算概要をご参照ください。

ごあいさつ

日頃、赤十字の人的活動に対し、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
日本赤十字社愛知県支部では、国内外で様々な人的活動を行っています。

中でも災害救護活動は、赤十字の最も重要な活動です。紛争そして自然災害は、私たちの生活に大きな脅威をもたらしてきました。赤十字は被災された方々に寄り添い救援活動を継続的に展開するとともに、平時には行政、防災機関、そして地域の防災組織とともに災害に備えるための活動を続け、地域の防災力向上に努めてまいります。

人間のいのちと健康、尊厳を守る赤十字活動は、皆様の苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し展開されます。赤十字活動の充実のためにご支援を賜りますよう、何卒よろしく申し上げます。



日本赤十字社愛知県支部
支部長

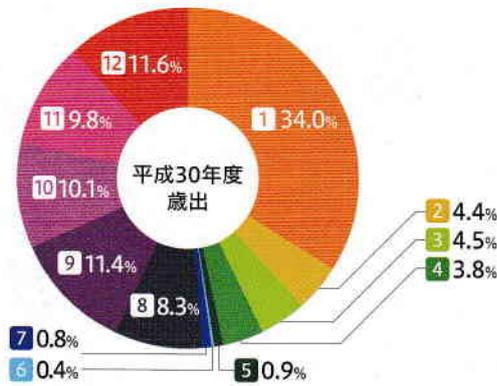
神田 直秋

平成30年度 予算概要

平成30年度における日本赤十字社愛知県支部
一般会計歳入歳出予算の概要をご報告します。

● 歳入

内訳	予算額	
1 社資収入	1,068,000,000円	88.9%
2 補助金及び交付金収入	5,660,000円	0.5%
3 資産収入・雑収入	19,469,000円	1.6%
4 前年度繰越金	107,971,000円	9.0%
計	1,201,100,000円	100.0%



● 歳出

内訳	予算額	
1 災害救護事業と救護看護師の養成に	407,778,000円	34.0%
2 救急法や健康生活支援講習などの普及に	53,320,000円	4.4%
3 赤十字ボランティアの活動と育成に	53,838,000円	4.5%
4 青少年赤十字の育成と普及に	45,713,000円	3.8%
5 社会福祉事業などに	11,018,000円	0.9%
6 血液事業の普及啓発に	4,677,000円	0.4%
7 国際的な活動に	9,407,000円	0.8%
8 広報・活動資金募集のために	100,192,000円	8.3%
9 赤十字病院救急医療体制の整備に	136,948,000円	11.4%
10 市町村における赤十字活動に	121,551,000円	10.1%
11 全国的な赤十字活動に	117,900,000円	9.8%
12 支部の運営に	138,758,000円	11.6%
計	1,201,100,000円	100.0%

活動資金のご協力方法

下記の方法でご協力いただけます。※其他のご協力方法についてはホームページをご覧ください。

地域でのご協力

毎年5月の赤十字運動月間を中心に、地域の町内会・自治会などのご協力により、会員(社員)へのご加入と活動資金のご寄付を募っています。

チャリティイベントでのご協力

皆さまで実施されるチャリティイベントでの収益をお寄せください。ご寄付いただいた団体さまにもお礼状、感謝状などをお渡しさせていただきます。

遺言や相続財産によるご協力

「自分で築いた財産を相続させた後の余剰財産を寄付したい」「故人の遺産を社会のために寄付したい」旨のお申し出をいただき、遺言や相続財産、ご香典のご寄付を承っております。

企業でのご協力

ここ数年、多くの企業さまが社会貢献活動への関心を高められ、直接的な活動資金のご寄付だけでなく、様々なキャンペーンを通じた売上の一部のご寄付や、活動でのご協力をいただいております。

税制上の優遇措置 お寄せいただいた活動資金のご協力は、税制上の優遇措置が受けられます。

個人情報の取扱い 日本赤十字社(本社及び都道府県支部)は、会費(社費)、寄付金(「海外たすけあい」を含む)、海外救援金、国内災害義援金へのご協際に際して取得する個人情報について、厳重に管理・保護を行うとともに、受領証や活動報告等の送付及び事業資金等の募集活動の目的のためにのみ使用します。

表紙の写真が動き出す!
スマホで動画をご覧いただけます!

動画の視聴方法
① 右の二次元コードからフリモARアプリをダウンロードして起動
② マークがついた写真にスマホをかざすと、スキャン後動画が始まります



日本赤十字社 愛知県支部
Japanese Red Cross Society

〒461-8561 名古屋市中区白壁1-50
電話(052)971-1591

日赤 あいち

検索

